

# DOKIGAWA

リバーキーパーズ

# RiverKeepers



# つうしん

Vol.036(平成19年11月)

立冬が過ぎ朝夕めっきり冷え込むようになってきました。日脚の短さが、冬の訪れを感じさせる今日この頃です。季節の変わり目は大きく体調を崩しやすい時期です。風邪などをひかないよう体調管理には充分注意しましょう。

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。今回は、9月28日(金)に開催されました「防災・減災フォーラム2007in香川」の報告と、11月3日(土)に開催されました「四国のみずべ八十八カ所」見学会の報告についてお知らせします。

## キーワード: イベント報告



### ○「防災・減災フォーラム2007in香川」開催報告

9月28日(金)に 観音寺市立総合体育館 において、観音寺市、四国新聞社、国土交通省 香川河川国道事務所等の共催により、約300の方が参加して「防災・減災フォーラム2007in香川」が開催されました。

防災トークショーなどを通じて、日ごろから**災害に対する心構えをもつ大切さ**等を学んだりしました。

また、防災エキスパートの方々による指導のもと、ロープワーク等を学ぶ防災技術講座の他、降雨や土石流の疑似体験ができるコーナーを設置し、肌身をもって災害の恐ろしさを体感して頂きました。

このフォーラムを通じて、**住民、地域、行政が連携して協働した防災・減災への取り組み**に少しでも役立つことを願っています。



防災トークショー



防災技術講座(ロープワーク)



降雨疑似体験コーナー

## ○「四国のみずべ八十八カ所」見学会 ～瀬戸内秋のみずべを巡る～ 開催報告

11月3日(土)、応募により県内から約40名の方が参加され、香川のみずべ21カ所の内、瀬戸内のみずべ4カ所(サンポート高松・玉藻公園、屋島、大串半島、津田の松原)を巡りました。

みずべ見学会は一昨年の小豆島、昨年の庄内半島に続き、今回は3回目で、その主な目的はみずべの認知度を高め、地域の活性化に役立てるとともに、みずべの環境保全等を啓発するものです。

参加者の中には「満濃池コイネット」のボランティアの方も参加され、また、現地の案内は「高松観光ボランティアガイド協会」や「八八松<sup>しょうそかい</sup>甍会」の方々の熱心な説明を受け、交流を深めながら秋の一日を楽しく過ごされました。



玉藻公園



瀬戸内海が一望できるサンポート高松



屋島寺境内



大串半島から見る備讃瀬戸  
(手前に見えるのは小豆島)



大串半島(野外音楽広場テアトロン)



津田の松原

参加者が書いてくれたよ!

### アンケート結果

- ・ガイドさんの説明がわかりやすく、大変良かった。
- ・すべての水辺を訪れたい。
- ・素晴らしい。郷土の良さを知り、みずべの大切さを再確認した。
- ・全体的に行程が少しハードだった。
- ・屋島長崎の鼻に行きたかった。

貴重な意見  
ありがとう!

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局  
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒761-0104 高松市高松町2422-1  
TEL:087-844-4315(計画課直通) FAX:087-843-2935

